

事務事業名		中心市街地道路整備事業		会計	一般会計		実施区分			
H28担当課等名		土木課		事業種別	政策	開始	26	終了	30	
H28係等名		H28係等名		市街地基礎整備係		H27係等名		市街地基礎整備係		
基本計画上の位置づけ		政策	8	山・里・街の魅力を高め、交流と連携によるグローバルなまちづくり						
		施策	84	活気ある街づくりの推進						
目的	対象(誰・何を)	市街地に居住する人、通行する車両、市民、来街者。			対象指標	指標名及び単位			27年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	安全で快適に通行できる。				市民数:人			101743	
	向上させたい上位施策の成果指標	歩行者・自転車通行量、文化交流施設利用者数、都市福利施設等利用者数								
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	進捗率:%(当年度までの実施済額/全体事業費)			22	20	30	-		
	定性目標									
事業概要	都市再生整備計画指定エリア151ha(中心市街地活性化基本計画区域)の内で、この事業に計画する車道・歩道・側溝等の整備を行う。 計画路線延長 L=2,426m									
事業内容					名称		活動指標			
27年度事業内容	1 道路 道路改良、舗装、歩道段差解消工事 (1)市道水の手線 水の手 L=45.1m (2)市道谷川2号線 中央通り2丁目 L=147.3m				1 整備延長		1 L=192.4m			
	2 高質空間形成施設 道路改良、舗装、歩道段差解消工事 (1)市道飯田564号線 馬場町 L=83.3m (2)市道林檎並木大宮線 りんご並木 L= 51.0m				2 整備延長		2 L=134.3m			
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足				
事業費計(千円)①		32,404	113,486	113,484	172,800	(国)社会資本整備総合交付金(市街地整備) (4.5/10) (地)合併特例(充当率95%)				
国庫支出金		14,147	50,300	50,300	76,050					
県支出金										
起債		17,300	59,900	59,900	91,900					
その他										
一般財源		957	3,286	3,284	4,850					
人件費計(千円)②		11,179		0						
正規職員所要時間		3,120								
臨時職員所要時間		20								
総事業費①+②		43,583	113,486	113,484	172,800					
事業内容・目標達成状況の振り返り		交付金事業のため、国費の交付率が低く予定していた事業が十分に執行できなかった。 飯田564号線については、8名の地権者から用地買収を行い年度内に歩行者専用道路を新設する事ができ、行止り路線の解消が行えた。								
改革改善の考え方	①問題点	交付金事業のため、国費の交付率に大きく左右され、予定している事業をすべて執行する事が難しい。								
	②改革提案	事業を精査し、優先付けを行う中で集中的に事業を執行し、早期完成を目指す。 事業費の年度間調整を行い、年度毎の事業費の標準化を図る。								